平成26年4月1日
全道連第１号

全国大会出場道場　御中

東京都大田区大森本町一丁目2番8号
一般財団法人　全日本剣道道場連盟
会　長　　小　坂　憲　次　（印略）

第49回 全国道場少年剣道大会
要項送付について

拝　啓
時下の候　貴道場におかれましては益々ご発展のことと、お喜び申し上げます。
標記大会の今年度要項（別紙）及び、申込み並びに開会式等は、下記要領にて実施いたします。
ご高覧の上ご参加下さいます様ここにお願い申し上げます。

敬　具

記

1.　期　　日

●平成26年7月29日（火）　午前9時00分開始
(1) 開会式　(2) **小学生団体試合**　(3) 表彰・閉会式

●平成26年7月30日（水）　午前9時00分開始
(1) 開会式　(2) **中学生団体試合**　(3) 表彰・閉会式

2.　場　　所

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2の3　　日本武道館

3.　申込方法

出場数は大会運営上制限があるので、各都道府県支部割当数に従い
支部の承認を受けて申込む。
(1) 申込みは、必ず本連盟の申込用紙を使用する。
(2) 申込用紙は支部が確認の上、本部に送付する。（必ず楷書で記入する。）
(3) 出場チームは必ず申込書の控えを取っておいて下さい。
参加申込み後何らかの理由で欠場する場合は、必ず支部と本部にご連絡下さい。

4.　賛 助 金

出場チームは1チーム金10，000円の賛助金を申込みと同時に本部に現金書留で納入する。
※(現金書留封筒に申込書を折って同封しても可。又、複数同封も可)

※上記申込み方法は支部によって違う場合があるので、必ず支部確認の上、申込んで下さい。

以　上

第49回 全国道場少年剣道大会
要　項

1. 趣　　旨　全国各地の優秀なる少年少女を日本武道館に集め、少年達に正しい剣道の指導、心身の鍛錬及び相互の親睦を図ることを目的に試合錬成等を行い、もって我が国の将来を担う少年の健全なる育成に寄与することを目的とする。

2. 主　　催　一般財団法人　全日本剣道道場連盟

3. 後　　援　(予定) 文部科学省・総務省・内閣府・日本財団・ 全日本剣道連盟 ・(公財)日本武道館

4. 特別後援　毎日新聞社

5. 期　　日　●平成26年7月29日(火)　午前9時00分開始
(1) 開会式　(2) **小学生団体試合**　(3) 表彰・閉会式

●平成26年7月30日(水)　午前9時00分開始
(1) 開会式　(2) **中学生団体試合**　(3) 表彰・閉会式

6. 場　　所　〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2の3　日本武道館

7. 参加資格　本大会に出場するチームは、下記の通りとする。
(1) 全日本剣道道場連盟の加盟団体であること。
(2) 全日本剣道道場連盟の加盟団体に所属する少年少女剣士であること。
(3) 各都道府県割当数により選抜されたチームであること。
(4) **小学生の部は3年生以上とする。**

8. 参加方法　(1) 申 込 先

〒143-0011東京都大田区大森本町一丁目2番8号
全日本剣道道場連盟 全国大会本部宛
TEL(03)5493-7080　FAX(03)5493-0220

(2) 申込締切期日
平成26年6月25日(水)必着
※参加少年少女剣士は保護者の同意を得ること。

(3) 通　　知
全出場数確定後、**「出場決定通知書」**を**道場主**に送付する。

※上記申込み方法は支部によって違う場合があるので、必ず支部確認の上、申込んで下さい。

9. 受　　付　(1) 各日共、午前7時30分から8時20分まで各会場ごとに日本武道館 西口玄館にて行う。
(2) 受付の終わったチームは直ちに剣道具を着け竹刀を持って大道場に集合。
(3) 補欠選手は認めない。但し大会前日までに、事故者、病欠者等が出た場合の欠員補充は認める。当該チームの第一試合開始前に、審判主任又は会場責任者に必ずその旨を届け、了承を得ること。但し、オーダーの入れ替えは認めない。尚、当該チームの第一試合が開始されてから事故者が出た場合は、欠員のままで行う。

10. 錬成内容　(1) 竹刀による基本錬成は検討中。

(2) 試合は、各試合場毎トーナメント方式に依り、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに細則に従って行うほか、本大会の申し合わせ事項に従って行う。

① 試合時間は小学生2分、中学生2分30秒、勝敗の決しないときは引分けとする。

② 勝者数、総本数が同数のときは、任意による代表者戦によって勝敗を決する。代表者戦は一本勝負とし、勝敗の決するまで行う。

③「上段の構え」、「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項に準じ禁止する。但し、隻腕の場合は事前に大会本部に連絡すること。

④ 竹刀の規格は全日本剣道連盟の規則に従う。但し、小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。

⑤ 試合場は規則より狭く設営してあるが、「場外」の反則は規則通り適用する。

⑥ 少年剣士会員章(ワッペン)参加者は当連盟の少年剣士会員章を剣道着の右上腕部につけること。

⑦ 試合者の目印(タスキ)は各チーム紅白のタスキを持参し、着脱も行うこと。(プログラムによるチーム番号の若い方を赤とする。)

⑧ 試合者の名札(垂ネーム)は所属道場、姓入りのものをつける事。

11. 表　彰　試合錬成においては、次の通り表彰する。

(1) 決勝トーナメント戦(メダルは監督1名、選手5名に授与する)

① 優　勝　1位　1チーム　優勝旗、優勝杯、楯、メダル等

② 準優勝　2位　1チーム　楯、メダル等

③ 三　位　3位　2チーム　楯、メダル等

④ 敢闘賞　4位　4チーム　メダル等

(2) 各試合場(16試合場)において、1位(1チーム)、2位(1チーム)、3位(2チーム)それぞれに試合場毎、表彰する。

(3) 参加選手に対しては参加賞を授与する。

12. 参加者の健康管理等

(1) 出場チームは必ず監督が引率し、大会中選手の健康管理その他すべての行動に責任を負う。

(2) 主催者は大会中の負傷疾病に対し応急手当をする他は、一切の責任を負わない。

(3) 少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

13. 宿　泊　宿泊を必要とする団体は、別紙「全国少年剣道大会宿泊案内」を参照する。

※ 日本武道館における「席とり」が年々加熱している為、
どんなに早く並ばれ、開場と同時に入場されても、<u>1Fの観客席は1チーム20席まで</u>とします。
2F・3Fの観客席はこの限りではありませんが、互譲の精神で皆さんが気持ち良く観戦できる様、
ご協力下さい。又、前日よりテント等を持ち込み、泊まり込みをするような行為は、禁止とします。
そこでの事故・トラブル等は、一切責任を負いません。
※ 20席以上を確保している団体については本部役員より席の排除をさせて頂きます。

※ 開会式で「国歌」を全員で斉唱致します。参加少年剣士に斉唱出来る様、御指導をお願い致します。

※ 申込書により得られたデータはプログラムの選手名掲載他、記念品制作等、今大会関連事項並びに少年剣道普及に使用する事があります。
道場主の変更等は所定の手続を各支部に於いて行って下さい。

第49回全国道場少年剣道大会

中 学 の 部 申 込 書

（注）　① わかりやすく楷書で書いて下さい。
　　② 申込者は控えをとって下さい。

本部使用欄

全道連登録道場名（試合者の名札「垂ネーム」の所属団体もこれに準ずる事）

チーム名（道場名）	ふりがな

監　督	

出場区分	氏　　名	性別	学年	級・段	保 護 者 氏 名
先 鋒	ふりがな	男・女	中学 年		
次 鋒	ふりがな	男・女	中学 年		
中 堅	ふりがな	男・女	中学 年		
副 将	ふりがな	男・女	中学 年		
大 将	ふりがな	男・女	中学 年		

上記チームは支部の承認と、選手の保護者は大会要項に同意の上、申込みます。

平成　　年　　月　　日

全日本剣道道場連盟 殿

申込責任者（道場主）
氏　　名　　印
住　所　　〒

電　話

都道府県支部名
支 部

都道府県責任者承認氏名
印

平成26年
6月25日(水)
東京本部到着〆切

平成26年7月30日　大会
東京都　日本武道館

※「出場決定通知書」は道場主にご送付させて頂きますので、監督及び付き添いの方は、道場主と連絡を密にして、出場の際には「出場決定通知書」をご持参下さい。

全国大会出場を決められた道場のみなさん

全国大会出場おめでとうございます。

申込締め切りは、**平成26年6月25日（水）**まで必着です。（申込先は、要項にあります。）申し込みしましたら、コピーを下記事務局へ提出してください。

お願いいたします。

なお、大会では、新潟県剣道道場連盟の代表として頑張ってください。

記

申込書提出先

〒９５９－０１２３
燕市大川津１１７３－８
新潟県剣道道場連盟事務局長
金　山　則　夫

電　話　０２５６－９８－５４６９
携　帯　０９０－９７４５－６５３０

以上